

新年の不動様 平成29年1月1日
元旦の不動様の風景です。

今年も初日の出を拝むことができました。震災以後、1月1日の竹之高地で午前中に一瞬ですが初日を見て拝んでいます。今年も不動様がこのお日様を見せてくれたと感謝し1年の安全祈願をします。更に今年はこの日の午前中から修験者の2人が訪れ、参拝者のお祓いをしてくださいました。ここに集まる皆様が良き年となりますように。



不動社



一本杉



不動様の周りの雪は少なく積もっているところでも10cm程度です。

一本杉の脇から初日の出が見えています。

竹之高地でも例年より暖かいため、降った雪が融けて村の中を流れる太田川の水量は多く、不動滝中段上に「鯉の滝登り」が見えています。

木の葉がないこの季節には不動滝の上に不動様の社が見えます。



不動滝



竹之高地の新年 平成29年1月1日

元旦の朝9時ころ竹之高地に着いた時に、ほんの一瞬でしたが雲がきれて青空が広がりました。竹之高地の南と北の峯の雪が白く輝き、その上に青空が広がるとそのコントラストがとても綺麗に見えました。



社務所駐車場よりコブキロ



社務所駐車場より猿倉岳

一回目の雪おろし 1月14日 竹之高地で積雪150cm

今冬も暖冬と言われていますが竹之高地でも1週間前の1/8にはほとんど雪がなかったのですが、1/12~1/14にかけて雪が止むことなく降っていたようです。

不動様境内の鳥居の上、灯籠の上には1メートルの雪が積もっていました（左下の写真）。
 狛犬が白く雪をかぶり何か神々しくも見えます（左の写真）。



今冬第一回目の屋根雪おろしをしました。屋根の上では肩の上まで雪があり、上は割と柔らかく、下半分は重い雪でした。久しぶりに汗をかいた雪ほりとなりました。小生1年ぶりの雪ほりに手には豆を作り、夕方には体中の筋肉痛が襲ってきました。雪下ろしを終わりに、家の周りのおろした雪を片付けている間もシンシンと降りやまず、朝除雪をしたところでお昼まで新たに20cmの新雪が降り積もっていました。一時はホワイトアウト状態になり、昔の竹之高地の豪雪の時代の思い出がよぎりました。午後からは雪も小康状態となり、今回の寒波も落ち着いてきたようです。山から下りてくると、蓬平・濁沢で屋根の雪おろしをやっている家がありました。これで今冬の雪が落ち着くことを祈ります。

